

3 - 2 埋込式歪計による観測結果について

Continuous Observations of Crustal Deformation by the Borehole Strainmeters

気象庁地震課，地震予知情報室

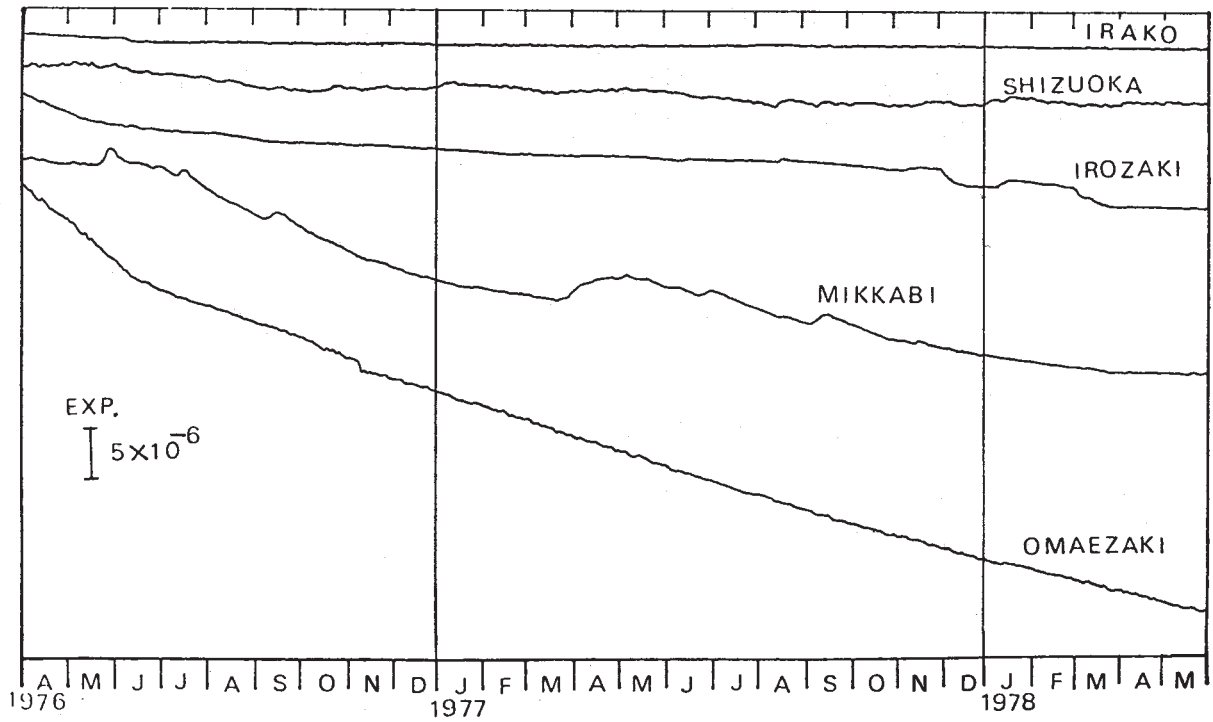
OIEP, Seismological Division, Japan Meteorological Agency.

埋込式歪計による観測結果を第1図に東海地区，第2図に南関東地区のそれぞれ観測開始から1978年5月31日までの日平均変化図を示した。

三ヶ日の変化が他の観測点と比較して不規則であることや，網代で1977年7月と8月の異常な変化については，本会報第18，19号で報告した。

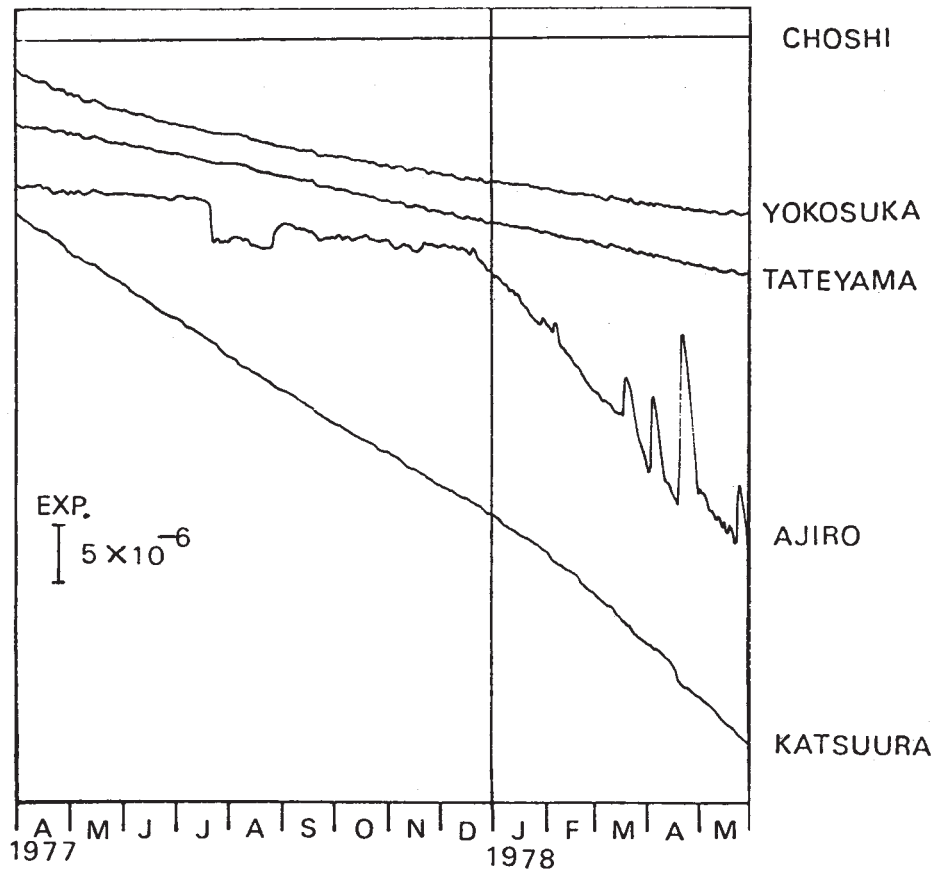
第1図の石廊崎では1977年12月3日から12月20日ごろまで異常な縮み変化を示し，その後変化はなかったが，1978年1月11日から急激に伸びの変化が現れて，1月14日12時24分伊豆大島近海の地震（M：7.0）が発生した。

第2図の網代では1977年12月19日から縮みに変化し，1月14日伊豆大島近海の地震以後も異常的な縮みを続けており，1月下旬と3月中旬，4月上旬と下旬，5月下旬には伸びや縮みの不安定な変化を示している。この不安定な変化については網代の埋込式歪計設置点の近くの温泉汲上げ井戸で同じ時期に異常に汲上げ量が減少したとの報告があるのでその影響があるように見える。これについては現在調査中である。



第1図 埋込式歪計による東海地区の歪変化

Fig. 1 Strain Changes by the Borehole Strainmeters in the Tokai Region.



第2図 埋込式歪計による南関東地区の歪変化

Fig. 2 Strain Changes by the Borehole Strainmeters in the South of Kanto Region.